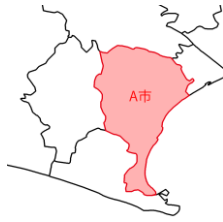
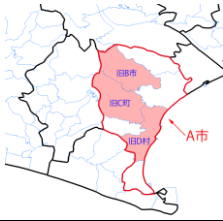


災害事例ID		1991-09-18_N3-056j_Rxxxxx_JP14205-014791-13				範囲精度 *2 A
現在の自治体名*1		神奈川県 藤沢市（地方公共団体コード：JP14205） 代表点座標：35.33894, 139.491116				
災害名称		気象庁：平成3年前線、台風第17、18、19号				
災害の種類		風水害（洪水，台風）				
自然現象		風水害	気象現象：台風9118号 期間降水量：252 mm，地点：南消防署（平成3年9月18日 10:00 ～ 平成3年9月19日 20:00）			
発生時期	発生日	1991年9月18日（平成3年9月18日）				
	災害の継続期間	1991年9月18日（平成3） ～ 1991年9月19日（平成3）（発生期間）				
被害詳細	建物被害	浸水被害	床上浸水	89 棟	床下浸水	24 棟
	インフラ		道路	27 箇所		
	農地被害		41.1 ha			
	河川被害		境川,白旗川：6 箇所			
出典資料		藤沢市消防本部（2009）：消防年報 2009年(平成21年)版， p116.				

*1：2013（平成25）年1月1日時点

災害事例ID		1991-09-18_N3-056j_Rxxxxx_JP14205-014791-13
風水害	気象現象	台風9118号
	期間降水量	252 mm, 地点:南消防署(平成3年9月18日 10:00 ~ 平成3年9月19日 20:00)

*2：範囲精度の解説

範囲精度	事例の地理的な範囲の用例	事例範囲のイメージ
A	事例レコードの地理的範囲と災害統計値の集計エリアとが同一。	
B	事例レコードの地理的範囲(現在のA市)は、災害発生当時の旧市町村エリアよりも大きいため、実際には災害が発生していない地域も含む。	
C	出典資料に事例レコードの地理的範囲に関する記述が無く、正確な範囲が不明。(例:非常に古い災害、河川の流域)	
D	事例レコードおよびその周辺地域(隣接自治体までの範囲)を含む範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。この場合、事例レコード内での被害状況は事実よりも過剰な記述となる。	
E	事例レコードを含む広域(郡、県、山麓レベル)の範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。	県・地方単位